

松阪市地域包括ケア推進のための

第5回多職種勉強会

平成28年9月27日

松阪市では、介護と医療等に関わる様々な職種の方たちが顔の見える関係を深め、地域包括ケアを推進していこうと、平成26年11月より多職種が集まって勉強会を開催しています。

第5回は、本当にたくさんの皆さまにお申込みをいただき、183名の参加がありました。急性期から在宅へ、切れ目のない医療・介護サービスの提供をしていくにはどうしたらよいか考えました。

テーマ

急性期病院から在宅医療が必要なケースへの支援



コーディネーター
小林 昭彦さん

在宅ケアを受けて療養する人やそのご家族のために、在宅医、急性期病院の医師、ソーシャルワーカー、それぞれの立場で思うことをお話しいただきました。

実際にお話しを聞いてみないとわからなかったことがたくさん聞けて、大変勉強になりました。



清水 敦哉さん
(医師)



中野 久美子さん
(MSW)



木田 英也さん
(医師)

MSW の仕事がよく
わかりました。
もっと、多職種間で
連携がとれる機会
があればいいな…



退院時の情報提供・
連携は、早いほうがいい
ですね。退院は(病
状、退院後の生活な
どに対する)家族の理
解が必要ですよね…



「どのような支援が
あれば、安心して在宅
ケアをすすめるの
か」20グループに
わかれて、話し合
いました。(会場が
いっぱいでしたね)

活発な意見
交換で、時
間が足りな
い!!



会場準備等、済生会松阪総合病
院のみなさまのご厚意により、
無事に開催することができまし
た。ありがとうございました!

在宅と急性期、どちらの
立場の考えも知るこ
とができました。これか
らの連携に向けて、大変参
考になりました。



★松阪地域の「地域包括ケア」推進のため、
これからもご理解・ご協力をお願いします。
事務局：松阪市健康ほけん部高齢者支援課
☎ 53-4099